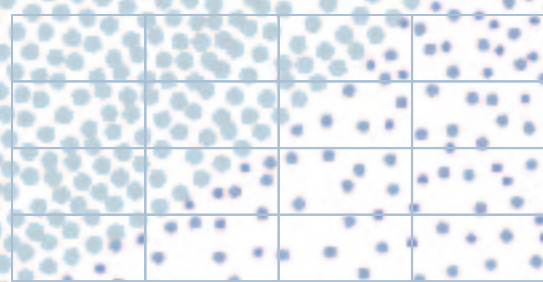


作品集 2023

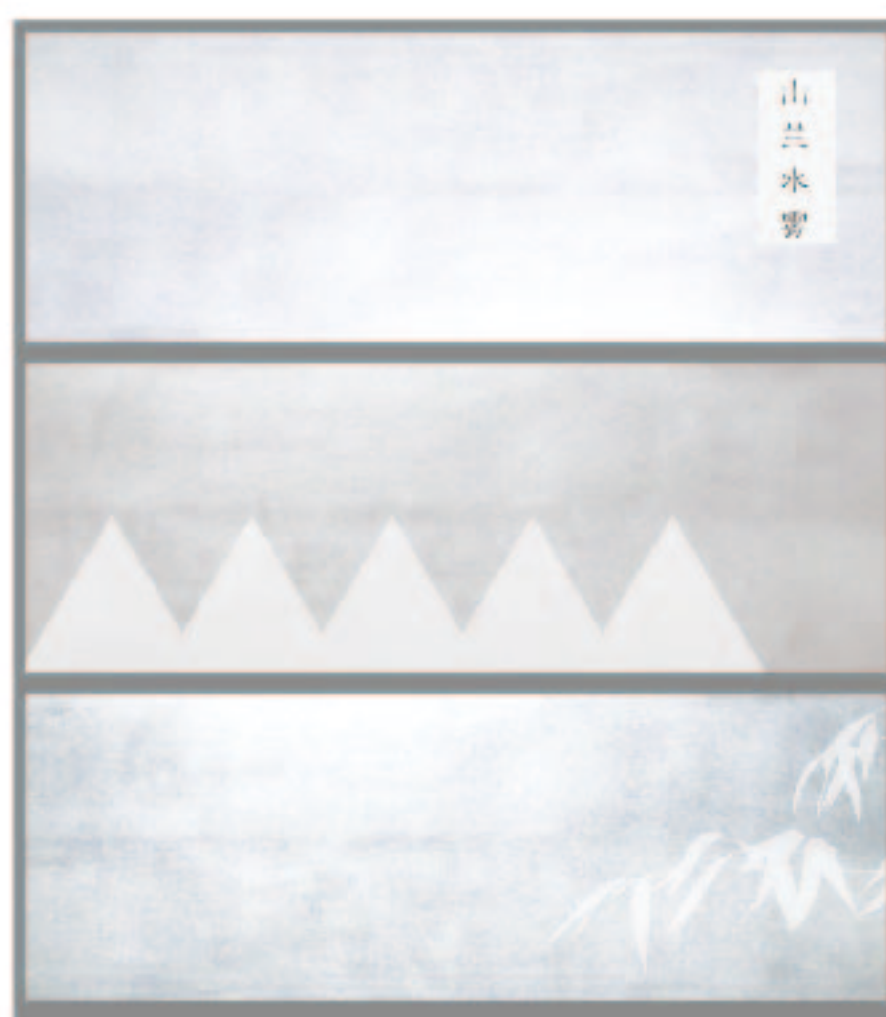
ビョウ ソウアン | MIAO CONGAN



目次

1

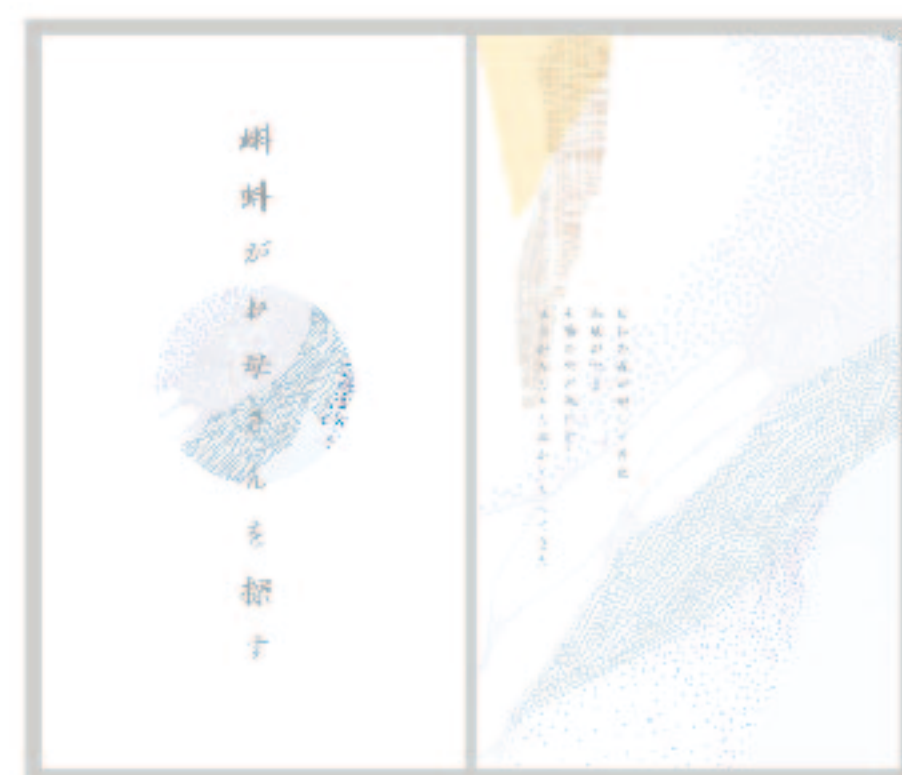
『道德経』の視覚化表現



04-09

2

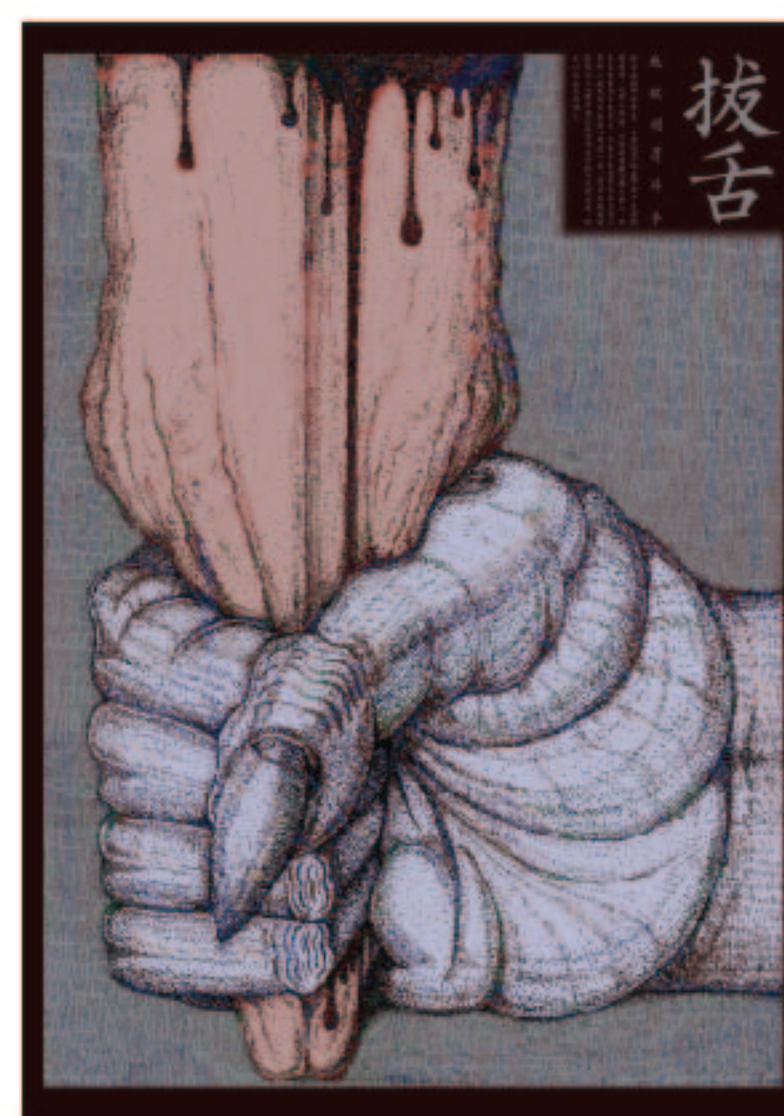
『蝌蚪がお母さんを探す』
と言う物語の視覚化表現



10-13

3

十八層地獄の視覚化表現



14-21

4

祝福に関する四字熟語の
視覚化表現



22-23

5

無錫民間信仰の視覚化表現



24-25

『道徳経』の視覚化表現

制作意図

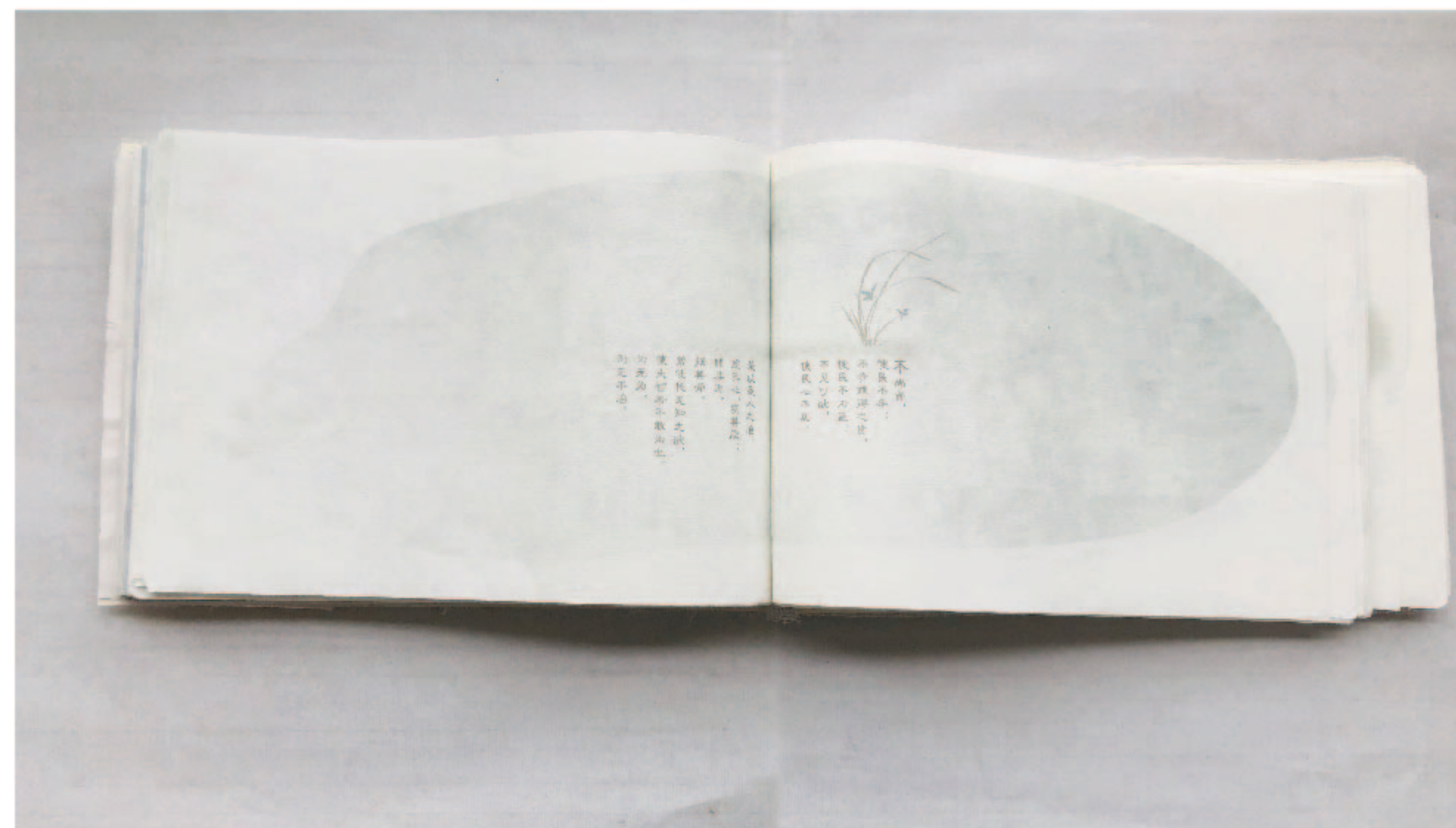
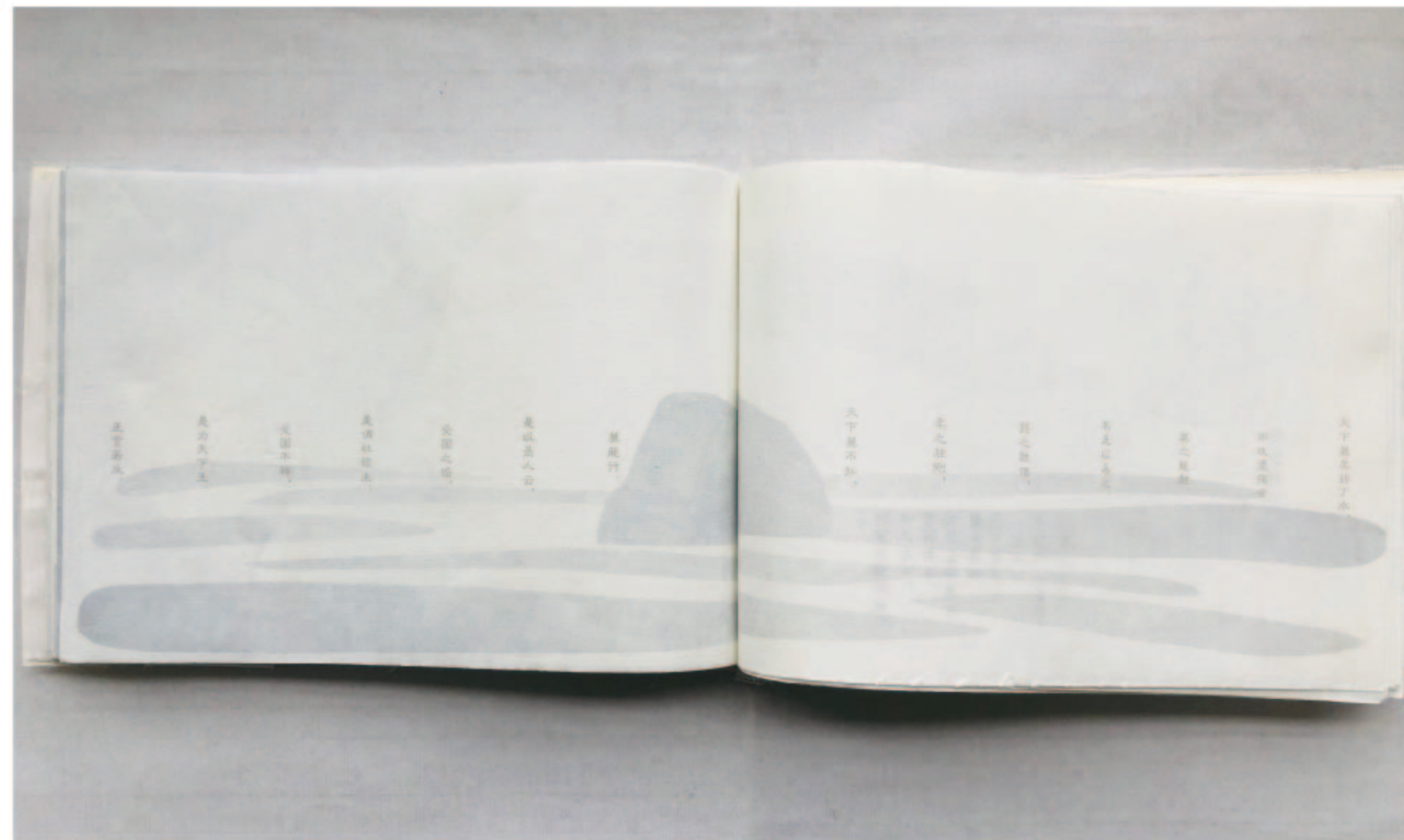
『道徳経』は中国の古典的な哲学書のひとつであり、私のお気に入りの書物のひとつである。この本は中国の哲学、文化、芸術の多くの側面に非常に深い影響を与えている。中国の伝統文化のほとんどは、この書物から大きな影響を受けている。

しかし、ほとんどの人はこの本の名前を聞いたことがあるだけで、そこに書かれている哲学的思想は抽象的で理解しにくいと考え、手を出そうとはしない。これは本当に残念なことだと思う。

そこで、私は図形を利用して『道徳経』の中の思想を視覚化したいと思っている。私自身の理解を結合して、本を作りたい。

作品概要

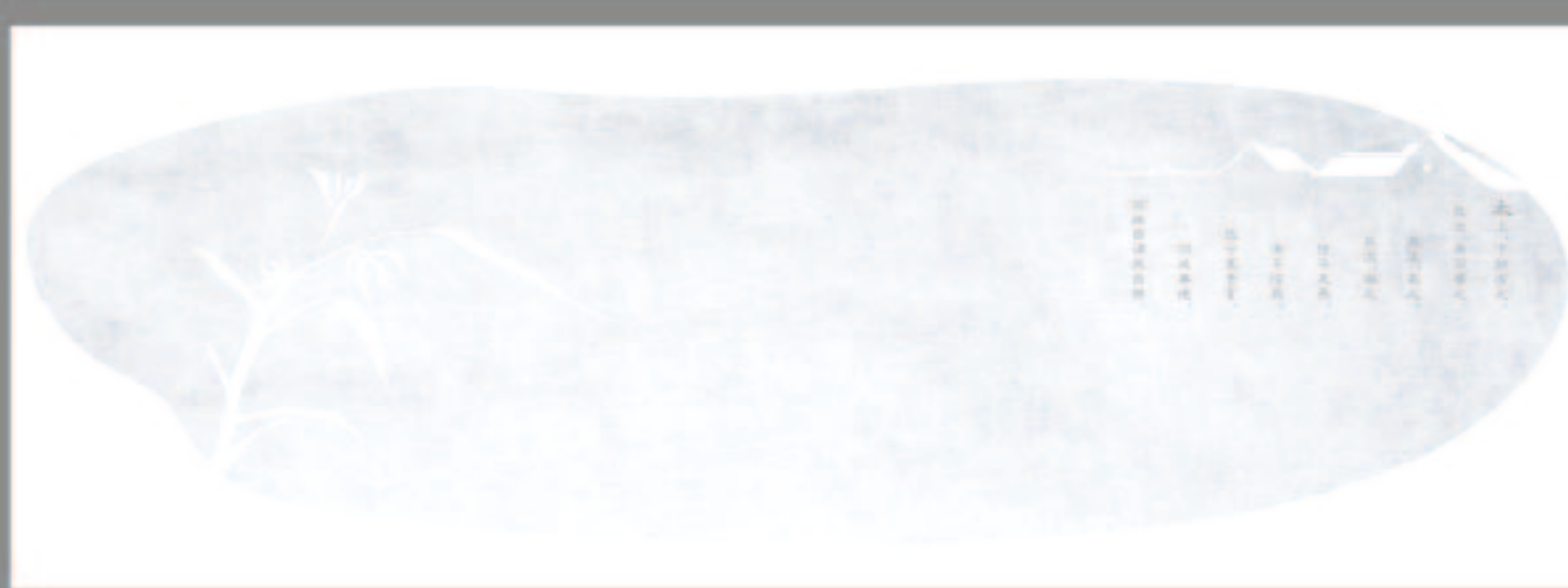
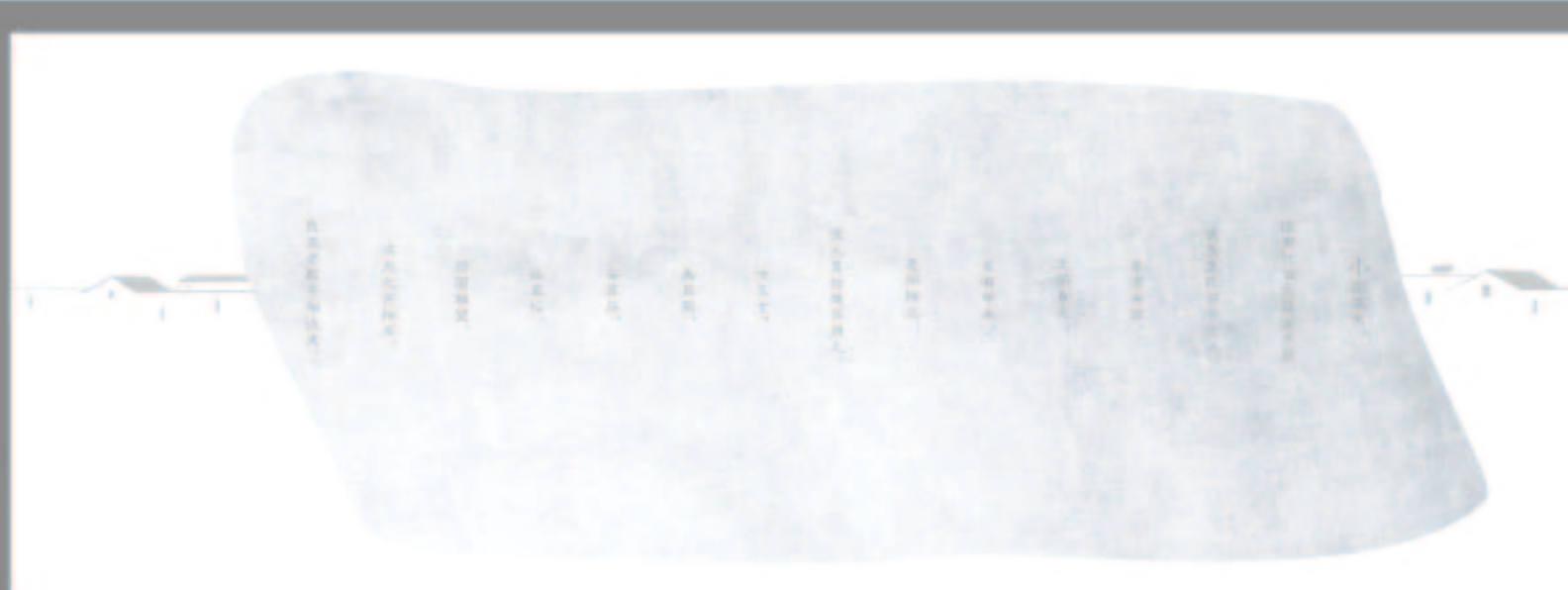
『道徳経』の中で最も重要な思想は「ジェーン」だと思います。そこで、私は本の章の一部を選び、Illustratorを利用して簡潔で単純な図形を作り、それと文字の空間関係を通じて、簡潔な感覚を伝えました。最後に私は紙をキャリアとして選び、手作業でフレームを組み立てることで本を作りました。



書籍デザイン



本文デザイン



本文デザイン



応用イメージ

2

『蝌蚪がお母さんを探す』 という物語の視覚化表現

制作意図

『蝌蚪がお母さんを探す』のは私の大好きな童話の物語である。

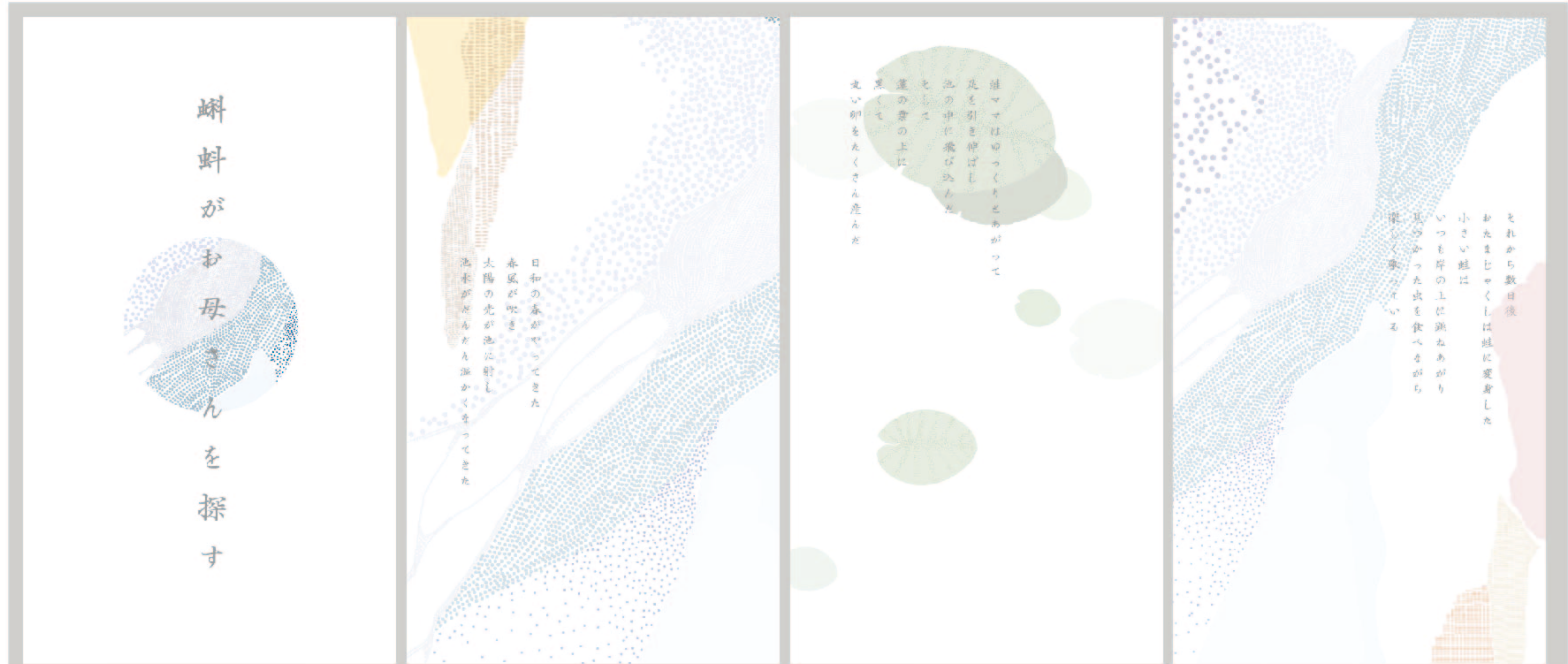
カエルの母親がオタマジャクシの卵を産んで離れ、オタマジャクシの卵たちは徐々に尻尾を出してオタマジャクシの群れになっている。アヒルの母親が母親の特徴を説明した後、母親を探すことにした。途中で金魚やカニ、カメなどを母親と間違えた。最後に、オタマジャクシたちはついに自分のお母さんを見つけた。

この物語は 1960 年に作られた。現代的な視点で見たら、この物語はどんなものになるのかと思う。だから、記憶の中の物語を視覚化するつもりでだる。

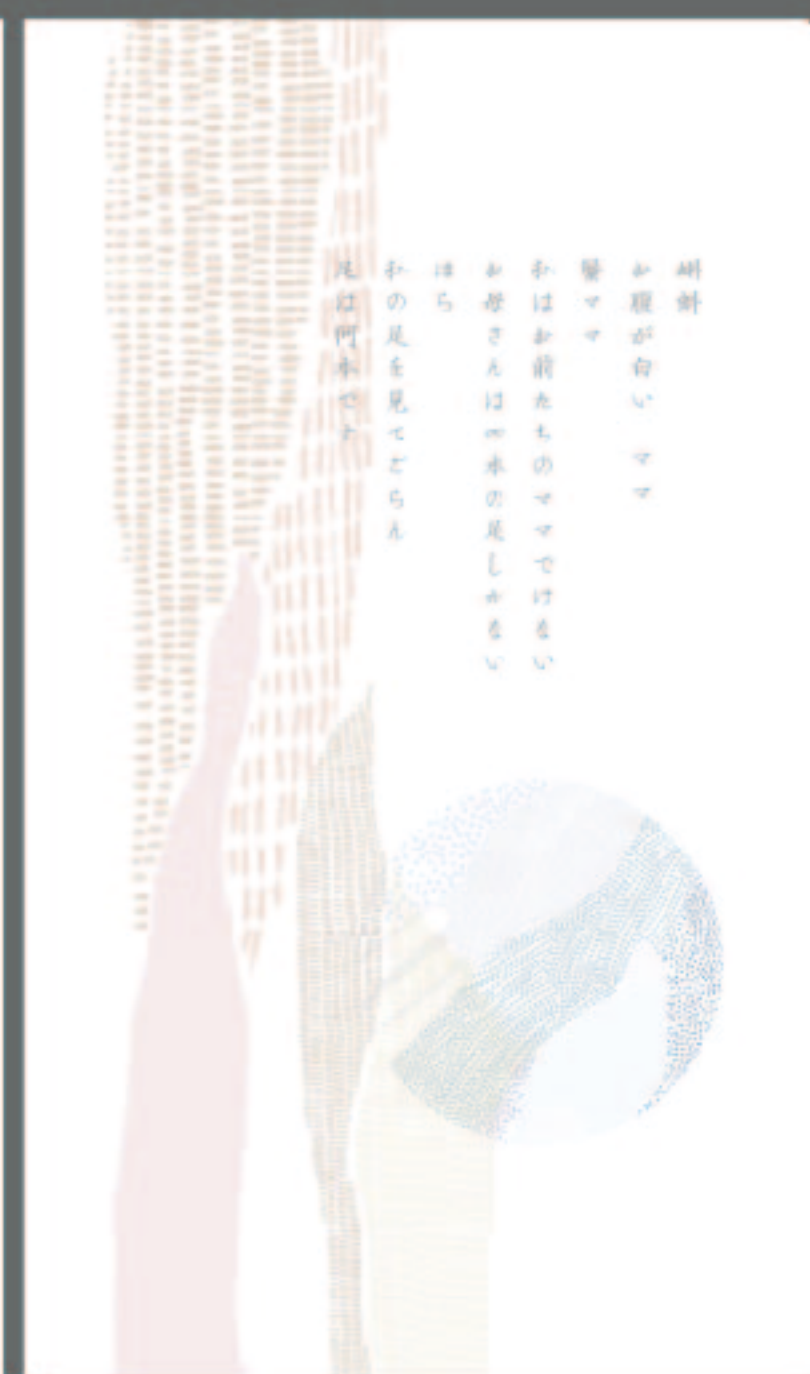
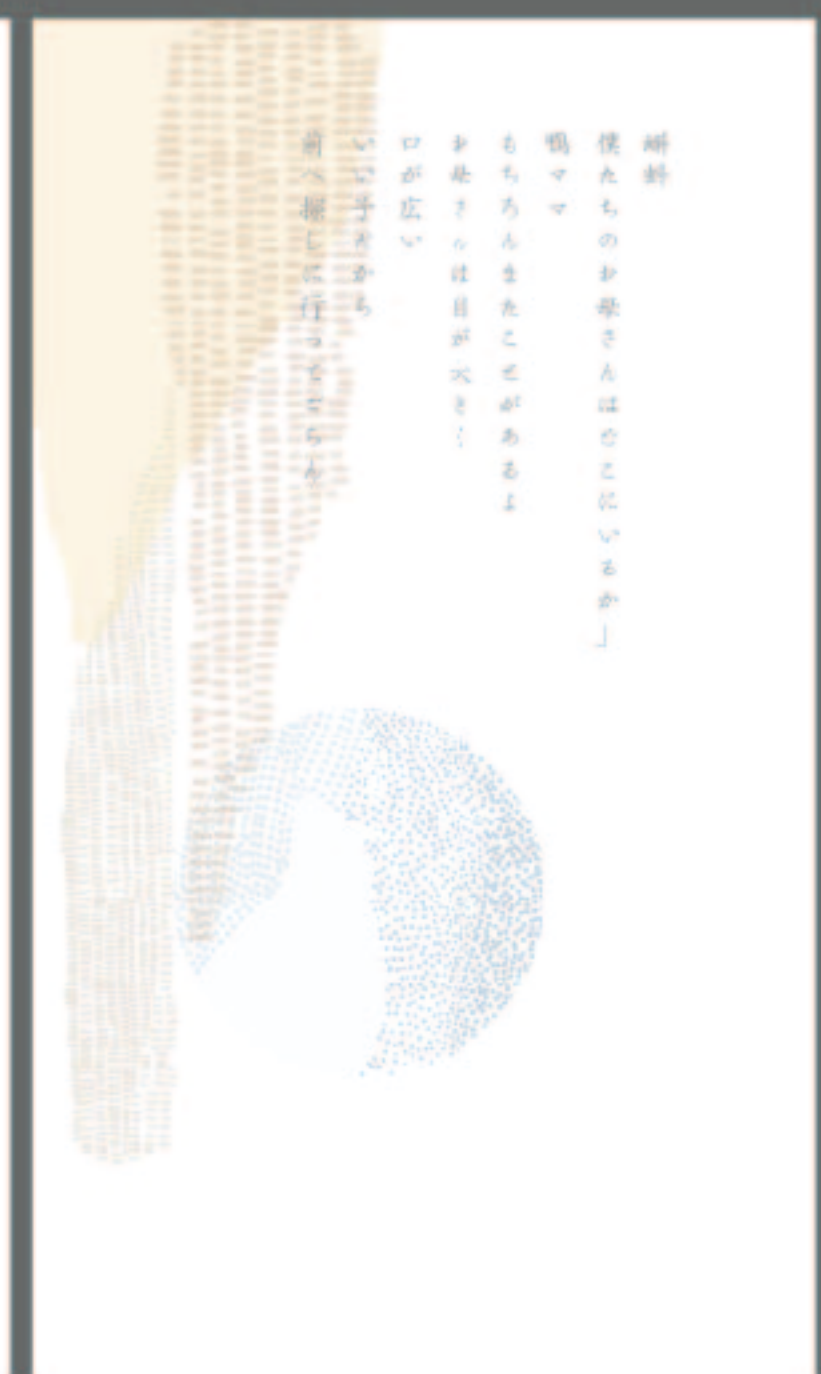
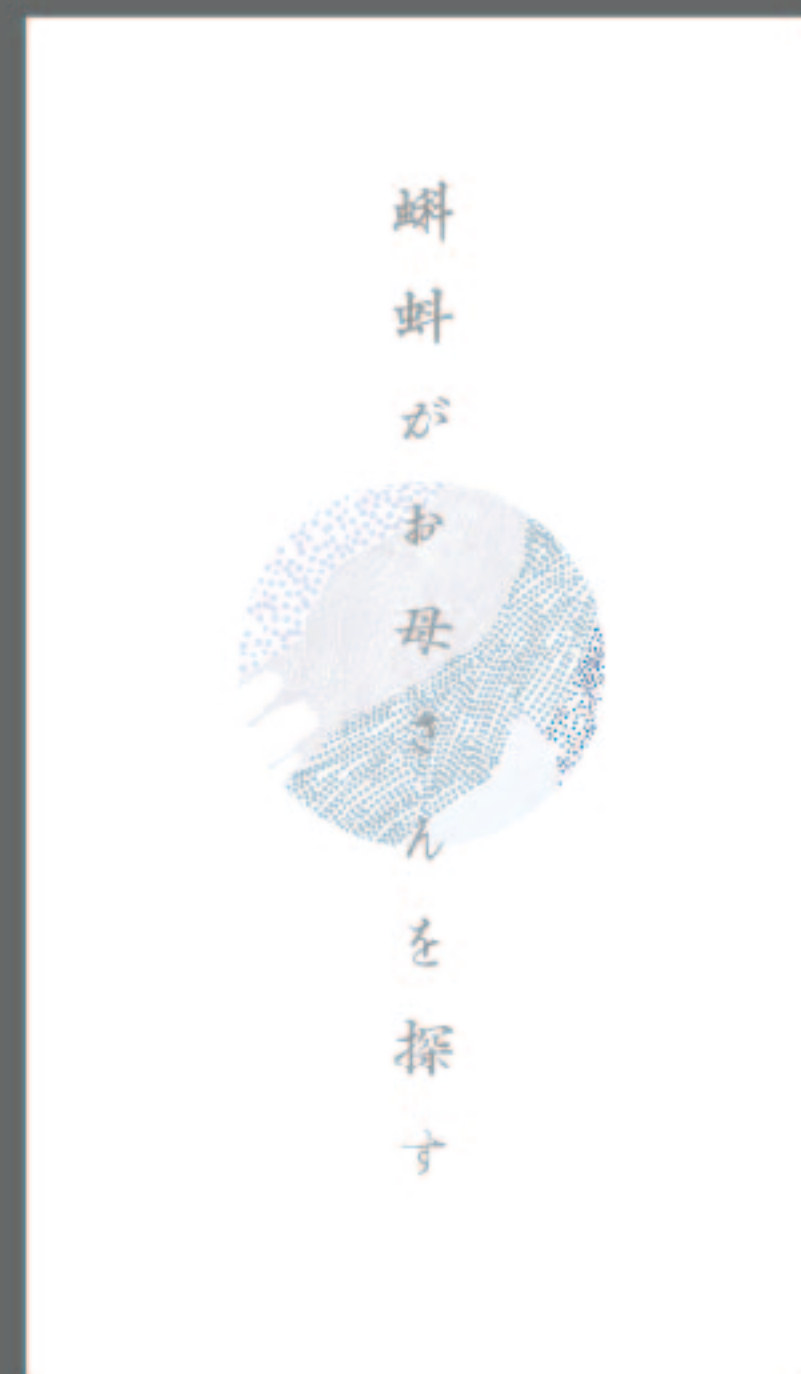
作品概要

この作品は中国上海美術映画製作所が 1960 年に制作した水墨アニメのビジュアルイメージを参考にしたものである。

私は Illustrator を利用してより近代的な動物のイメージを作った。同時に、前の作品は画面表現を追求しすぎて、細部に欠けて、作品が豊かではないと思った。そこで私は今回の作品で、デジタル絵画を通じて、点、線、面などの基礎要素を利用して画面を豊かにしようと試した。



『蝌蚪がお母さんを探す』



『蝌蚪がお母さんを探す』

3

十八層地獄の視覚化表現

制作意図

私の母は仏教信者である。私が子供の頃から、彼女は私に悪いことをしないよう、十八層地獄の話を使って教育するのが好きであった。だから私は十八層地獄に関する物語に深い印象を受けた。

現在、多くの中国人は十八層地獄の概念を聞いたことがあるが、その具体的な内容についてはあまり知らない。これは十八層地獄に関する視覚イメージが古くて希少で、多くの画像資料が破壊されているからだと考えられる。奥深く難解な文献資料だけが残っているのは、十八階の地獄の具体的な内容を明確に直感的に理解することはできない。

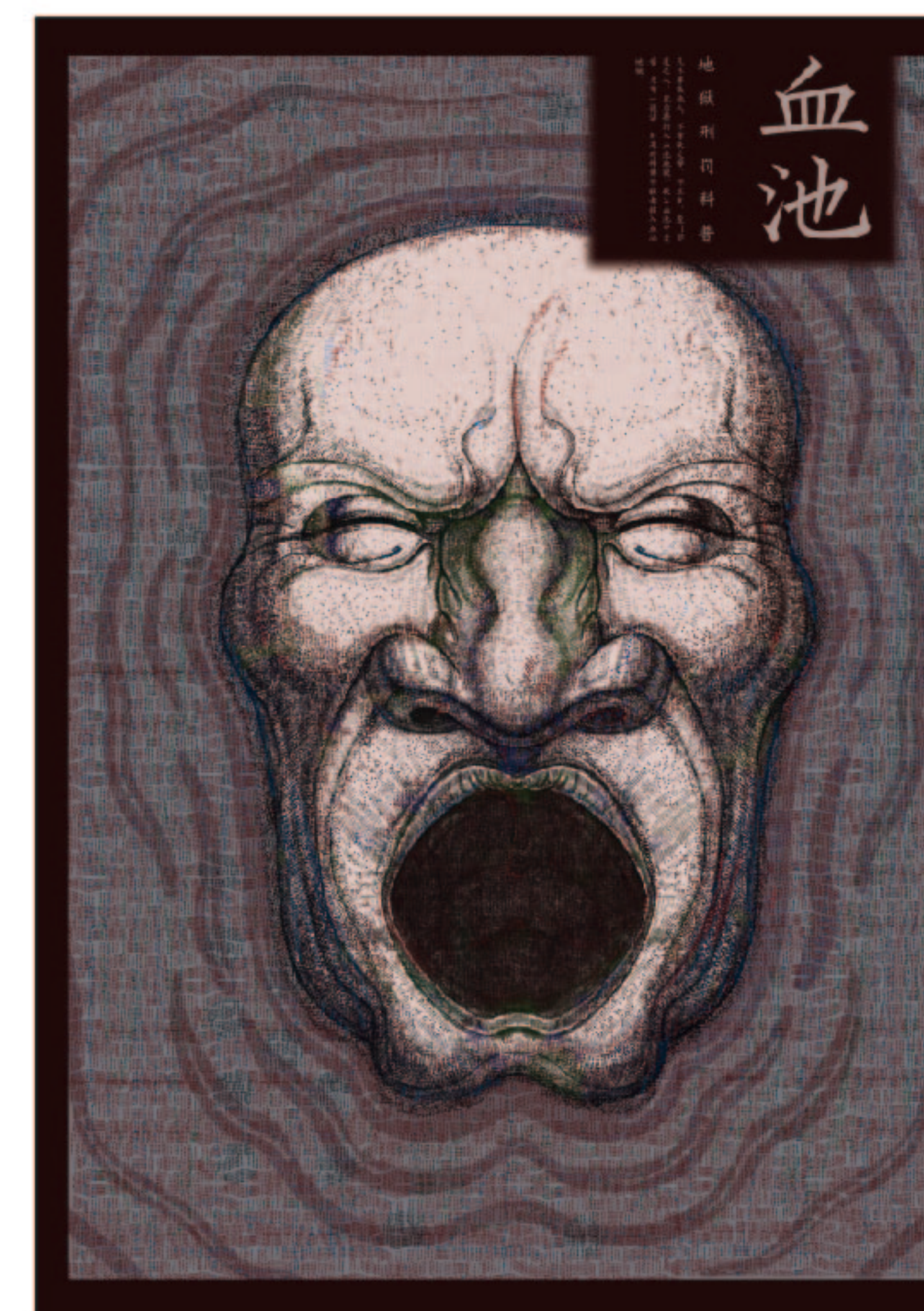
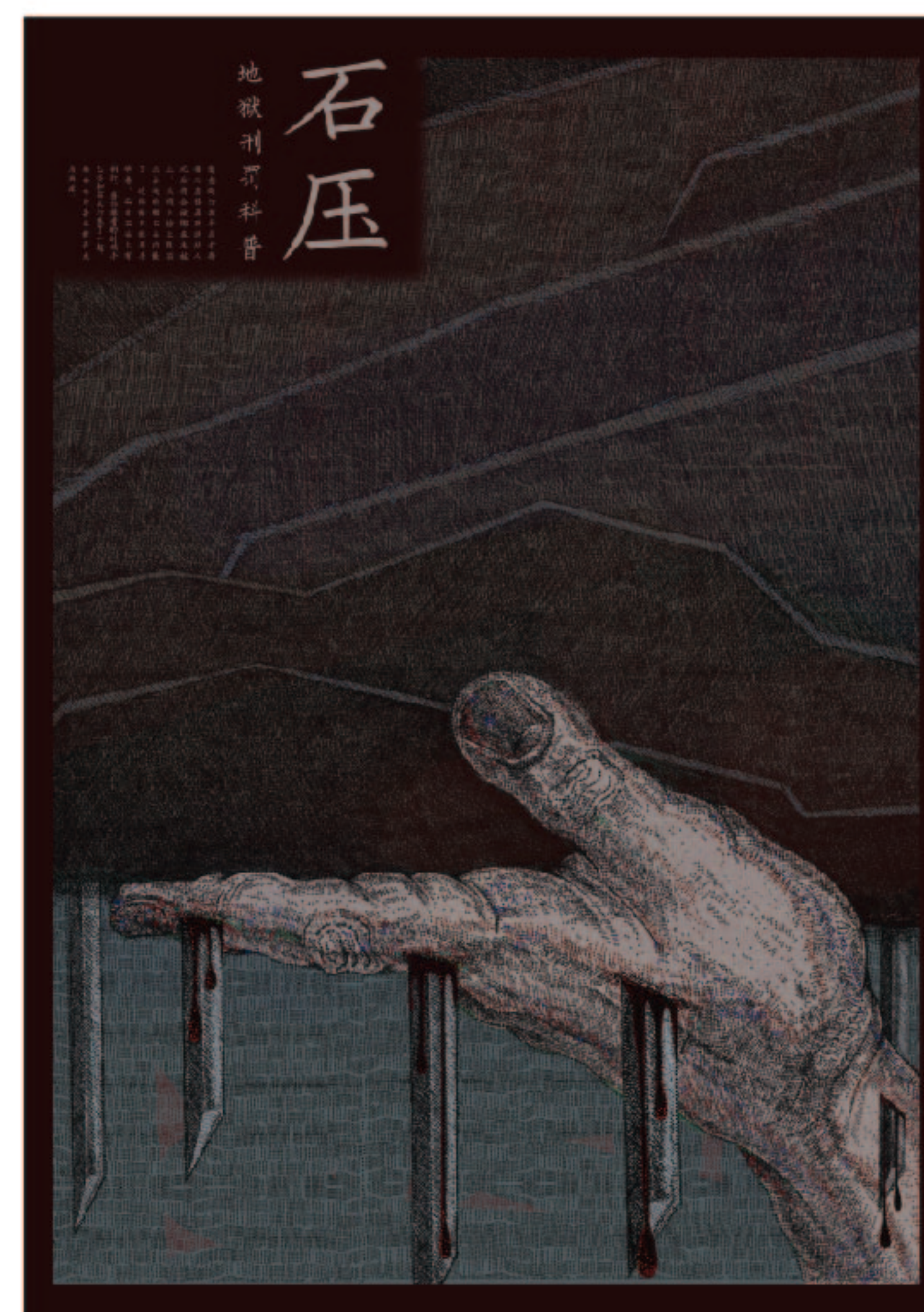
そこで、私は図解の方式を通じて十八層地獄の関連内容について普及を行い、中国漢民族本土の地獄文化が現在伝播中に現れた視覚イメージの不足を補うことが望ましいと思っている。

作品概要

地獄は仏教の死生観念の中で、生前に多くの悪事をした人が死後に罰を受ける場所であるとされる。

その中で、安世高翻訳の『十八泥梨経』は中国漢民族に最も影響を与えた。地方民間の死生観念と融合し、修正されたことで、漢民族によく知られる十八層地獄の物語が生まれた。

仏教の他の地獄観念と同様に、十八階の地獄では多くの恐ろしい場面と残酷な刑罰が詳細に描かれている。私はこれらの刑罰が十八層地獄地獄における最も重要な要素であると考えており、その情報の一部を処理し、視覚化した。以前の作品では視覚効果にこだわりすぎて、作品自体の内容を無視している。私はこの問題に気づき、いくつかの突破口を見つけることを望んでいる。そこで今回の作品では、詳細な情報を追加し、画面を豊かにしました。同時に、画面の主要な要素を拡大し、強烈なインパクトを与えることで、十八層地獄の残酷な雰囲気伝えることを目指している。





油鍋地獄

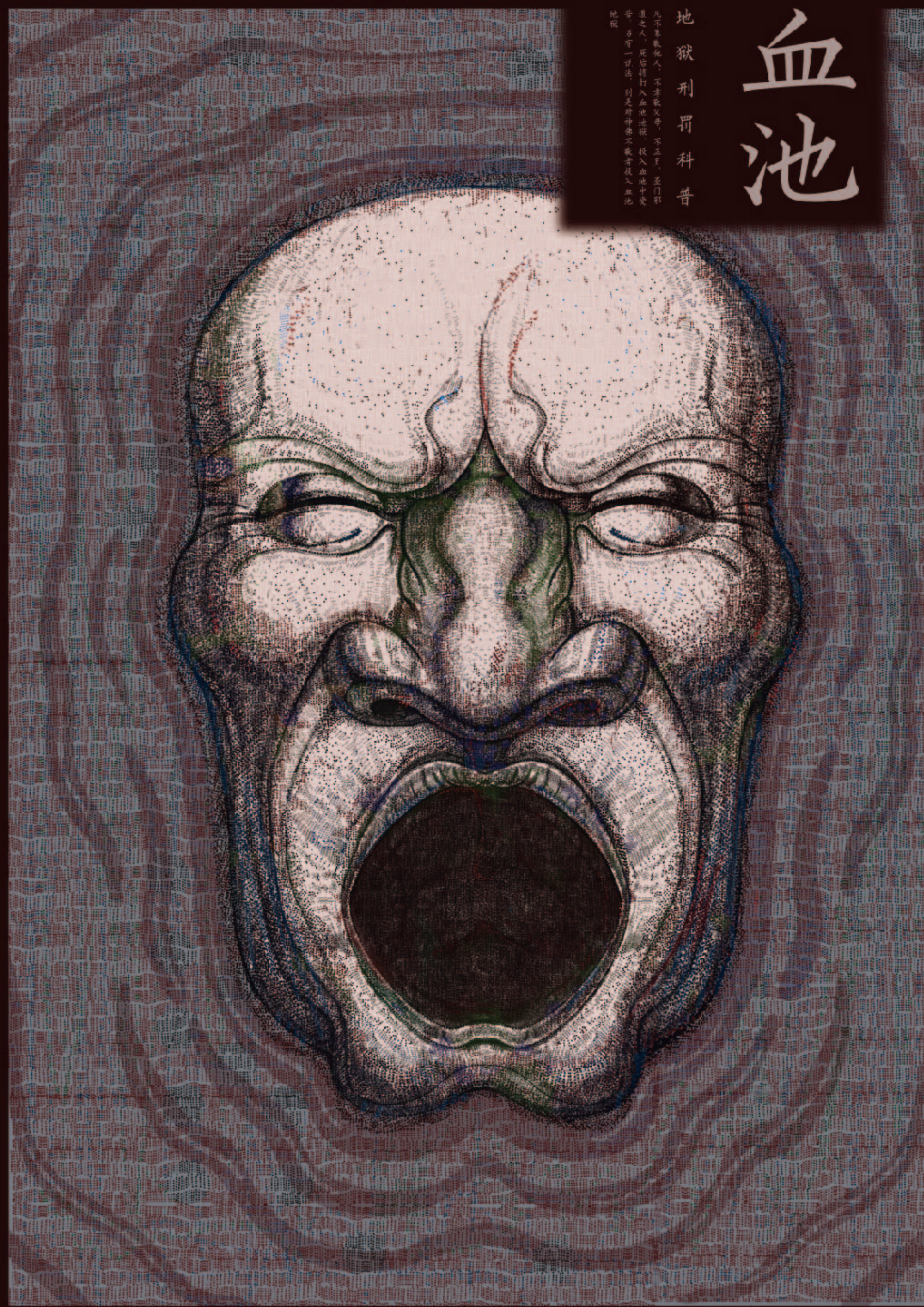


剪刀地獄

血池

地獄刑罰科普

凡不孝其父，不養其母，不送其終，至門前
遺棄之，死後得打入血池受罰。投入血池中受
罰，身下有一口法，即是神佛不救者投入血池
受罰。



血池地獄

石压

地獄刑罰科普

遺棄被打孩子者得
罪九五後得此犯人
正石等會刑罰者未
上，其項上石等
刑罰即不死的
子，這樣就受罰
者，而在其上
則打，在石等
已打石等打
和世之石等是
方。



石压地獄

4

祝福に関する四字熟語の視覚化表現

制作意図

中国語では、新年あいさつや結婚、出産祝いに、お決まり文句として四字熟語がよく使われる。そのような四字熟語は、数えきれない程たくさんあって、中国語学習者にとって使いこなすのが、とても難しいことだと思う。

そこで、これらの四字熟語を図形で説明したいと思う。図形を通じて、中国語を知らない人にもこれらの四字熟語の意味を理解することができると思う。

作品概要

左のテーマは「年年有余」である。

この四字熟語は生活が豊かで、毎年余分な富や食糧があるという意味だ。中国語では、「年」と「蓮」は読みが似ている。まだ、「余」と「魚」は読みが同じなので、「蓮蓮有魚」という説もある。

右のテーマは「五谷丰登」である。

この四字熟語は食糧の収穫がよい、今年の生活は非常に平和で豊かであるという意味だ。その中で、「五谷」とは稲、麦、大豆、トウモロコシ及び芋類作物などの食糧を指し、すべての食糧類作物を一般的に指すのにもよく用いられる。

今回の作品は多くの中国民俗芸術を参考にした。例えば刺繍、切り絵。私が理解している四字熟語の意味を幾何学的に視覚化しようとした。同時に、私はこれらの図形を点と線で飾り、これらの四字熟語の意味を伝えたいと思っている。

年年有余



五谷丰登



5

無錫民間信仰の視覚化表現

制作意図

民間信仰は超自然力を持つ精神体に対する民衆の自発的な信奉と尊重である。

私の故郷の無錫市には多くの民間信仰がある。例えば私の家には寿星が祀られている。長寿を司る神様と伝えられている。

しかし、今では映画やゲームの影響を受けて、若者は西洋文化の中の神を好むようになり、中国の伝統的な民間信仰についてはあまり知られていない。

そこで、私はこれらの民間信仰の人物像をイラストの形でポスターにして、神がそれぞれ示した祈りの意味を画像の形で表して、人々にこれらの神を普及させると同時に、無錫市の信仰文化を宣伝したいと思っている。

作品概要

ポスターのテーマは「寿星」である。

寿星は中国古代神話の長寿の神である。無錫の民間では、この仙神を祭ることで、健康で長生きできると考えられている。無錫の民間の伝説では、この神様は高齢の老人で、白いひげを生やし、手に杖と桃を持っている。

私は幾何学的な図形で寿星のイメージを作って、このようにするのは作品にもっと秩序感を持たせるためである。寿星の顔を大きく描いている。それが彼の最も主要な特徴であると思っているからだ。この特徴を誇張して人々に彼を覚えさせたい。そして、点と線を使って私の画面を豊かにし続け、私の作品が人に美しさをもたらすことを望んでいる。

